

【令和3年2月19日 幹部予定者課程入校式 祝辞】

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第128期 幹部予定者課程の入校式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、一言お祝いの御挨拶を申し上げます。

幹部予定者課程に入校される皆様、本日は誠におめでとうございます。

皆様は、これまで部隊などにおいて、たくさんの訓練と経験を積み重ね、その実績が認められ、晴れて幹部予定者課程に入校されたと同っております。

そのような皆様をお迎えできることは、江田島市としても大きな喜びであり、心から歓迎を申し上げます。

どうか、皆様におかれましては、旧海軍兵学校の伝統を受け継ぐここ江田島で、幹部自衛官として、崇高な使命感を胸に、高い教養と技能、そして強い責任感と指導力をさらに身につけ、卒業後には、その実力を存分に発揮されることを、心から期待しております。

さて、ここ江田島は、明治21年、今から133年前に、海軍兵学校が東京築地から移転し、その後昭和31年に海上自衛隊をお迎えしてから現在に至る65年間、共存共栄・一体不可分の関係で発展しており、自衛隊の皆様との縁や絆を大切にしたいという風土が根付いた地であります。

江田島湾の出入り口である、津久茂の瀬戸には、地元の「古鷹フレンドシップクラブ」の皆様により、ユニフォームウイスキー塔（UW塔）が設置されております。平成31年3月10日、自衛官の皆様の安全な航海を祈念して、設置されたものであります。

来月3月7日には、ここ第1術科学校に隣接する「ホテルご安航」が開業いたします。この「ご安航」という施設名にも、皆様の安全を願う気持ちが込められております。また、7月1日には、対岸の長瀬海岸に、心と身体が元気になる温泉宿「江田島荘」もオープンいたします。温泉につかっていただき、明日への英気を養っていただきたいと思っております。

江田島市は、美しい自然に囲まれ、四季折々の様々な風景が広がる、島ならではの瀬戸内の魅力にあふれた地であります。

人情に触れ、自然に触れ、ぜひ、厳しい訓練の合間には、こうした島の魅力を存分に楽しんでいただき、江田島の暮らしを満喫し、江田島市との「縁」を紡ぎながら、思い出深い学生生活を送っていただきたいと思っております。

結びになります。日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして皆様の御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和3年2月19日

江田島市長 あきおか 明岳 しゅうさく 周作